

『エントリーシートの書き方』編

エントリーシート、初めてのことで書くのは大変ですよ。

エントリーシートは履歴書とは違い、企業があなたに聞きたいことや知りたいことの質問をするものです。あなたにとっては企業に初めて自分をPR出来るツールで、面接まで使用される基礎資料となります。

準備段階で大切なことは

1. 自分を知る。

自己分析を行って自分の強み・弱み・価値観・何をしたいのか等をよく知ろう。

2. 企業を知る。

企業の提示したテーマの意図を考えよう。

(何を聞こうとしているのか)

そして、実際書くにあたっては

- まず結論から、その後の説明は5W1H【Who（だれが）、When（いつ）、Where（どこで）、What（なにを）、Why（なぜ）、How（どのように）】を使って具体的に！
- 企業に受け入れられる内容で、読む立場に立ってわかりやすく
- 何をPRしたいのかよく考え、欲張らずPRポイントを絞ろう
- 謙遜ばかりではダメ、誇大広告はもっとダメ、等身大を心がけよう

あなたがどんな人なのかをしっかりとアピールするために、エピソードは学生生活の中から自分の良さが伝わるエピソードを探します。

成功したことだけがアピール材料ではありません。

失敗もそこから何を学んだかでアピールすることが出来ます。

そして書き終わったら誰かに読んでもらうということも大切！

⇒添削は大阪新卒応援ハローワークをご利用下さい。